

1. ジェネリック「差額通知」送付のお知らせ



2011年6～8月に新薬を購入されたが、ジェネリック(後発薬)に変えた場合に1千円以上の価格差(負担減)がある方に下記のような「差額通知」を送付させていただきました。次回からはジェネリックをご利用ください。薬効は同じですが、自己負担が減って経済的です。

以下は今回の差額通知の1例です:(参考)

あなたが今回処方された先発医薬品をジェネリック医薬品に変更すると
1, 200円 あなたの負担金額を減らすことができます。

処方された先発医薬品	金額	変更可能なジェネリック医薬品	減らせる金額
平23/8 エバデールS600mg	2, 800	イソハント酸エチル粒状カプセル600mg「サワイ」	1, 600

2. 薬代を減らそう

ジェネリックを使うと薬代がグンと安くなります

下記は生活習慣病の新薬とジェネリック薬の価格比較例です。患者3割負担(単位円)

	新薬	ジェネリック	差額
1. 高血圧 リシノプリル 20mg錠 1日1回1錠 1年間使用	15,965	2,102	13,863 安い
2. 高脂血症 シンバスタチン 20mg錠 1日1回1錠 1年間使用	55,024	16,348	38,676 安い
3. 糖尿病 ボクリボース 0.3mg錠 1日3回 1回1錠 1年間使用	19,710	7,983	11,727 安い

ジェネリックでお願いします



ジェネリックは特許の切れた新薬の後発薬ですが、効果・効能・安全性は新薬と同じです。ただ開発費がかからないため新薬よりグンと安く使うことができます。

賢くジェネリックを使って、個人負担を大きく節約しましょう。

(参考:政府広報 ジェネリック http://www.gov-online.go.jp/featured/201106_01/index.html)

3. 手洗いでカゼ予防！ 咳エチケットも守りましょう

冬はかぜやインフルエンザや流行します。こまめな「手洗い」でかぜを予防しましょう。

手洗いとバランスの良い食事、十分な休養と適度な運動。自分の健康は自分で守りましょう。

また咳やくしゃみが出る時は、口を覆う咳エチケットを守りましょう。

(別添) [けんぽフォトニュース!A1](#)

4. 第3回エクササイズ キャンペーン

「もっとからだを動かそう！」参加658名

10月に行われた「もっとからだを・・・」に658名の方の参加をいただきました。

もっと体を動かして心身の免疫力をアップさせましょう。健康なら薬も不用になります。



以上